

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	陶地区	番号	1
タイトル	新病院へのアクセスについて①		
ご意見の内容			
<p>現在の東濃厚生病院は、陶地区や明智方面から行くのに、大変利便性が良かった。 新病院においても、1分1秒でも早く着けるように検討していただきたい。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>新病院の南側からのアクセスは、土岐市において、県道66号線につながる道路を整備される予定ですので、陶や稲津の方々はそちらを利用いただけるかと思えます。 また、市において、クリエイションパークから国道19号までつながる道路を整備しているところであり、そちらを利用して国道19号まで出ていただいて土岐市まで行っていただく方法もあります。 今後もできる限りの便利なアクセス方法を考えてまいります。</p>			

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	陶地区	番号	2
タイトル	新病院へのアクセスについて②		
ご意見の内容			
<p>新病院までのアクセスについてはとても心配するところです。</p> <p>案として、コミュニティバスを瑞浪駅に集結するよう編成し直して、駅から直接バスを走らせていただきたいです。市のバスは、100円で乗れますので、瑞浪市の大部分の地域では自身が車に乗れなくなっても、この方法で通うことができます。</p> <p>しかし、陶地区においては、瑞浪駅まで直接行けるルートが現在ありません。そのため、陶町では独自の運用ができないかと考えます。例えば、100円乗り合いタクシー、東鉄バスの200円化です。以前に町内アンケートを取ったことがあり、普段困っていることを問う中で、交通手段が無くなったら住んでいけないという声が多くあがりました。</p> <p>この提案には、メリットが多数あります。1つ目に、高齢者が自家用車を持たなくても買い物や通院が可能になる、車保持の費用がかからなくなり生活に余裕が持てる、運転免許返納が促進され、事故を防げるなどです。2つ目に通学費、通勤費の補助になり、若者や子育て世帯の流出を減らすことができます。3つ目に利用が増えることで、地域の交通手段である東濃鉄道の路線バスを守ることができます。それにより、中学生の土曜、日曜のバス利用ができることになり、通学バスの運行がない日の保護者の送り迎えが軽減されます。これは、市の大きな財政負担をすることなく住民サービスの向上につながるのではないかと考えます。この案を実現するには、陶町やスクールバスを利用する保護者らの合意形成が必要であることや、運行するための陶町としての母体が必要で運営を継続してしていけるのかという事が課題でもありますが、実現できればこれからもこの町で暮らしていけると思います。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>現在、東濃厚生病院では、釜戸町や日吉町、恵南地域へ送迎バスを運行されております。新病院においても、JA岐阜厚生連で送迎の確保をしてほしいと要望してまいります。また、JA厚生連だけにお任せするのだけでなく、市内のコミュニティバスについても今後、新病院まで通えるような方法を検討していく予定です。</p> <p>陶地区での、地域交通を守る提案をいただきましたが、新病院の建設を契機に恵南地域も含めた形で考えていくべきかと思っておりますので、東濃鉄道さんも含めた協議が必要ではないかと考えております。</p>			

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	陶地区	番号	3
タイトル	病床数、駐車台数について		
ご意見の内容			
<p>病床数400床という案の根拠はどのようなのですか？ 駐車場の台数の案はありますか？</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>現在、新病院の基本構想・基本計画について、名古屋大学、岐阜大学の医学部の先生、土岐医師会長、JA岐阜厚生連理事長、県立多治見病院長、土岐歯科医師会、瑞浪歯科医師会、土岐市薬剤師会、瑞浪市薬剤師会、土岐及び瑞浪の連合自治会、土岐市、瑞浪市の副市長が構成員となる策定委員会において、病床数や病院に備わる機能などの協議が進められております。</p> <p>駐車場について、建設予定地は広い土地ですので検討の中で適正な台数が確保できるのではないかと思います。</p> <p>病床数については、地域のニーズに対応できる病床数は400床程度と考えておりますが、策定委員会において様々な意見が出る中で決定されます。</p>			

地区名	陶地区	番号	4
タイトル	新病院の経営、病床数について		
ご意見の内容			
<p>新病院の経営について、赤字にならないとのお考えですか。</p> <p>医師不足が問題となっている中で、土岐市立総合病院は医師が足りない中で百数十名の入院患者があり、東濃厚生病院でも二百数十名の入院患者がいる。医師が足りない状態でこれだけの入院患者がいるのに、新病院で医師が確保できれば病床数が400床では足りないのではないですか。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>新病院の経営については、指定管理制度によるJA岐阜厚生連の運営としておりますので、その中でやりくりをしていただくものと考えております。</p> <p>病床数については、大学病院などの支援を考慮すれば400床程度必要ではないかと考えます。</p> <p>医師の確保の面では、現在の東濃厚生病院と土岐市立総合病院の医師により40名以上の確保ができます。また、両院には研修医が合わせて15名程みえます。奨学金制度によりこの地域に医師が残っていただけるような事業も行っています。</p>			